

2015-2016

Kochi Royal Rotary Club

高知ロイヤルロータリークラブ週報

第 548 回 2015 年 11 月 19 日(火)合同例会



Be a gift to the world
心からあたたまる、
お接待をしよう



今週の例会 会長あいさつ

皆さんこんにちは。

本日は、合同例会開催という私どものクラブの切なる思いを聞き届けていただき、本当にありがとうございます。

実は、この企画はちょっと前から考えておりました。いろんなクラブにメイクで行くのですが、ほとんどが記帳して終わりです。

実際にメイキャップに伺うこともありますが、新しいメンバーなどはちょっと行きにくいなと思っている部分もあって、そこを打開して少し輪を広げていきたいと。少ない人数のクラブということも生かしてお邪魔させていただければと思い、このような形になりました。

今度は、南クラブの皆さまがこぞって、私どもの昼の例会においでいただければと思います。南クラブさんは、今回の例会で 2756 回とはすごいですね。私どもは 546 回です。

歴史が大きく違います。

まもなく 60 周年を迎えるとのことで、お祖父ちゃんと孫ぐらいの違いがあり、今日は胸をお借りするつもりです。

どうかよろしく願いいたします。ありがとうございます。

副会長:岡崎 秀仁

幹事:壬生 那昭

副幹事:片岡 由紀夫

創立 2003 年 4 月 27 日

例会日時 火曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル日航旭ロイヤル

事務局 高知市本町 3-2-15

高知新聞放送会館1階 TEL 088-824-8660

◆高知南ロータリークラブとの合同例会

◆場 所:ザ クラウンパレス 新阪急

◆ロータリーソング 「日も風も星も」

Today's Lunch



今後の予定

12 月 29 日(火)ロータリー休日

12 月 22 日(火)例会

12 月 15 日(火)クリスマス夜間例会

12 月 8 日(火)例会、年次総会

その他の予定はわかり次第お知らせします。



高知ロイヤルロータリークラブ

高知南ロータリークラブ

合同例会

◆会長挨拶 ◎田内芳仁会長(高知南RC)

みなさん、こんにちは。小松様、ようこそお越しくださいました。

本日は高知ロイヤルロータリークラブとの合同例会です。

ロイヤルロータリークラブの皆さんこんにちは。

本年度南クラブ会長の田内でございます。

南クラブ会員一同歓迎申し上げます。

今回の合同例会につきましてはロイヤルロータリークラブの西川会長がクラブ内の親睦だけでなく近隣クラブとの交流を行ってより広くより多くのロータリアンと親睦を深める年にしたいとお考えから当クラブへ依頼があり今回実現したものです。

ロイヤルロータリークラブの皆様にご挨拶を少しだけさせていただきます。

当クラブは昭和 33 年 11 月 6 日、高知県で 2 番目に創立されたクラブです。

現在会員数は 54 名でそのうち女性会員は 5 名です。

ロータリーの根幹のひとつである奉仕活動についてですが、昭和 38 年から筆山、土佐山、そして現在は正蓮寺での植樹を当クラブの継続事業として行っています。

また 6 月 10 日の時の記念日には創立 30 周年記念として龍馬記念館に隣接して建立された「くじら日時計」の前で地元園児を交えての日時計例会を行っています、テレビのニュースでも毎年流れ、時の記念日の風物詩となっています。ちょっと言い過ぎでしょうか。

そのほか県内にできるだけ多くの青年に残ってほしいとの思いから県内に在学中の大学生との交流をキャリアアップセミナーと称してNPO法人と合同で行っています。

また、土佐中高等学校インターアクトクラブの提唱クラブであります。簡単ですが紹介させていただきました。

本日はせっかくの交流の機会ですので私の挨拶はこれで終わらせていただき、引き続きロイヤルロータリークラブの西川会長にバトンタッチさせていただきます。

本日のゲストスピーカーは合同例会にふさわしく日本銀行高知支店支店長河合祐子様です。「高知家の経済」という題でお話しをしていただきます。河合様、後ほどよろしく願いいたします。

◆ 高知南ロータリークラブ幹事報告

- ・ 本日 6 時半から新会員の研修会を行いますのでお越しください。
- ・ 例会終了後、臨時理事会を行います。



ゲストスピーチ

日本銀行高知支店長 河合祐子様(高知RC)

「高知家の経済」

私は生まれは東京、育ちは静岡です。

高校まで静岡でしたが大学は京都、大学院はアメリカです。

もともとは獣医さんになりたかったんですが、途中から漠然とインターナショナルな仕事がしたいなと思って、アメリカの会社に入ったのですが英語ができなくて本当に苦勞しました。苦勞はしながらも楽しくやっていく中で、アメリカ人の株主のためにお金を儲ける仕事でいいんだろうかと思い始めて、日本銀行の中途採用の募集にうまく引っかかって、12年前に日銀に入りました。高知には1年2カ月前にまいりました。あっと言う間の1年でしたが、こんなにお酒を飲んだ1年間は、自分の人生で初めてではないかと思えます。

日本銀行の支店長は一体何をしているのかとよく聞かれますが、基本的には支店のマネージメントをしています。3カ月に1回、全国の32支店の支店長が東京に集まって本店に対して地元の状況を報告し、東京の状況を聞いてそれぞれの地域に持って帰って説明をするといった形で、皆さまに情報還元をするというのも私どもの重要な役割です。今は数多くの情報が世の中に溢れ、いろいろなものが入り交じって何が正しいのか、何がちゃんとしたストーリーなのか、しっかりと証拠に裏打ちされたものはなかなか手元に届きにくい気がします。外のことが分からなければ、中もうまくいかないということもあろうかと思えます。

高知支店の仕事は、まずはお札を発行して銀行を通じて皆さまにお届けをする。古くなったお札を回収する。これが一番身近な仕事です。分かりにくい仕事としては、政府に対する銀行。あるいは、銀行の銀行としての役割もあります。

金融とか経済について、ここにいらっしゃる皆様は良くご存じだと思いますが、こういうことを知らないとすごく苦勞することが多いんです。知らないばかりにだまされる、うまくいかないといったことがあります。とかくお金周りは怪しい話がたくさんありますから、物事を客観的に判断するときに、経済とか金融というのはその物の見方の一つと役立ちます。そのためには、やはり正確な知識が必要だと思います。

そこで、私たちは金融広報委員会というのをつくって、できるだけ金融経済の知識を皆さまに広く知っていただくとしています。この委員会では、金融経済の基本的な知識を勉強していただくために、アドバイザーを派遣して講演会を開いたり、支店の見学を受け付けたり、いろいろなことをしています。高知においては、職業を通じた社会奉仕という視点で「高知家の経済」というタイトルで、専門学校、大学生、時には高校生に経済講座を行っています。

学生さんなので経済なんか自分には関係ないと思っている人はたくさんいますが、そうではないと。ざっくりといえばお金が絡んでいることは全部が経済であって、具体的に景気がよくなるというのはどういうことなのか。

円安になって外人観光客が増えた→日本製の化粧品の売れ行きがよくなり、従業員の給料が上がる→新しい店を構える→化粧品会社の株価が上がる→給料の上がった従業員は外食でちょっといい物を食べるようになる→外食チェーンが新しい店を創る。今はアベノミクスになって、公共投資で政府の支出を増やして、景気をよくしようというのを随分前倒しでしたので支出が増えました。それに応じて生産が増え、物をつくる人やサービスの提供が増え、ここに円安の追い風が吹いて輸出がうまくいって外人観光客がドカンと来るようになり、さらに生産が上がり、企業が儲かり給料が上がり、個人消費が少し良くなってといういい経済の循環になっています。

高知は全国よりも15年はやく人口減少になって、今までは経済的にも悪くなる要素が強かったわけで、皆さんすぐに高知は貧乏だからとおっしゃいます。確かに経済規模は小さい。特徴としては製造業の割合が低く全国の半分以下です。サービス業が主流で、医療福祉が高い。けれど、製造業が低いからといって全てが悪いわけではなくて、非常にユニークで強みを持った会社は生き残っています。給料も確かに東京に比べれば安いですが、家計収支の黒字額はじつは東京より多いんですね。

理由は二つ、一つは生活費が安い。生活費が安ければ、収入が多少低くても手元に残るプラスは大きいわけです。もう一つは収入が高い。お母さんも働いているので、世帯主収入に対して配偶者収入の割合が高い。お母さんが働ける理由は都会と比べて通勤時間が短いので、家事との両立が容易であることと両親が近くにいるということです。高知の男性と女性を比べると、お母さんの方が睡眠時間が短く、家事・育児もお父さんは2%しかしていませんので、これはぜひ男性に反省して欲しいと思います。

では、高知で暮らしたいけど仕事があるのか。現在、高知の有効求人倍率は1.0倍。

2005年は0.4だったことを考えると高知の仕事は本当に増えています。

職種によってバラツキがありますが、事務仕事でなければ十分に仕事はあります。そこで、高知県の未来をどう考えるのか。人が減って大変なので、県としていろいろなことをしているけれど、県が頑張るだけでは駄目で民間が儲からないと景気の回復は持続しません。

人口が減少しているのであれば、外に打って出るのも一つのアイデアです。香港の高級カフェテリアの大ヒット商品は3,400円の、高知産メロンを半分に切ってソフトクリームを乗せただけのもの。イチゴ氷を可愛いパフェにして1,200円。これも大ヒットです。

持っていくところに持っていけば売れるものはあるということ、これをヒントに考えて欲しい。といつも学生さんには言っています。

お時間が参りましたのでこのあたりで終わりたいと思います。皆様ありがとうございました。

高知ローヤルロータリークラブ 合同例会参加者(来訪ロータリアンとして紹介)

岡崎秀仁、片岡由起夫、小林津月、清水敏博、田岡一徳、寺尾春邦、西川義章、野村和男、兵藤弥生、平岡 勉、壬生邦昭、山本登志夫 各氏(順不同)

●ニコニコ箱報告(11月19日) (谷相良一会員報告) (順不同)

◆高知ロイヤルロータリークラブ

西川義章、壬生邦昭、平岡 勉、小林津月、片岡由起夫、岡崎秀仁、清水敏博、田岡一徳、兵藤弥生、寺尾晴邦、山本登志夫 各会員

◆高知南ロータリークラブ

田内芳仁、原田春芽、岩井俊二、矢野公士、垣内敬陽、織田英正、加藤敏仁、小川 玄、坂本伸廣、久保英明、安藝史典、原田秀二、山崎潤一郎、野村美尋、上原昭彦、門田幹夫、内田信武、津野克久、朝倉 覚、鈴木健太郎、西山正晃、武田康司、中山太陽、大田良継、小比賀康宏、谷相良一 各会員

ニコニコ箱金額と累計

月 日	累 計
円	234,500 円

出席率報告

	総数	出席	欠席	M.U	出席率
11月19日	26	13	9	4	65.38
11月6日	26	13	7	6	73.08

